

DAIFUKU

Always an Edge Ahead



非接触充電システム「D-PAD」を展示（「TECHNO-FRONTIER 2016」 幕張メッセ）

株式会社ダイフク

BUSINESS REPORT

第100期 報告書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

証券コード 6383

6年連続増収増益、 過去最高の業績

平成28年熊本地震による被災地の皆様に、
心よりお見舞い申し上げますとともに、
一日も早い復興をお祈り申し上げます。



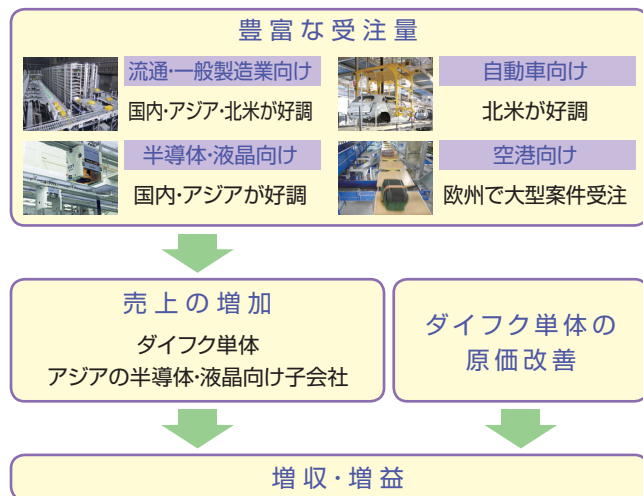
代表取締役社長
北條 正樹

Q 平成28年度3月期の業績は？

当社グループの業績は6年連続の増収増益となり、受注高、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも過去最高を更新いたしました。

業績向上の要因を〔図〕でお示します。

業績向上の要因〔図〕



当社は、平成29年5月に創立80周年を迎えます。この間、時代の流れに合った新しい事業に果敢に挑戦し、社会・経済情勢の激動の波を乗り切ってきました。今後も、健全な持続的成長を継続し、揺るぎない世界ナンバーワン・マテリアルハンドリング企業を目指します。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

	第100期 平成28年3月期	第101期(予想) 平成29年3月期
受注高	3,594億27百万円	3,300億円
売上高	3,361億84百万円	3,300億円
営業利益	208億78百万円	210億円
経常利益	219億95百万円	215億円
当期純利益 ^{※1}	136億52百万円	145億円
1株当たり当期純利益	118円72銭	119円19銭
1株当たり配当額 ^{※2}	30円	35円

※1 会計基準の改正に伴い、平成28年3月期より「親会社株主に帰属する当期純利益」となります。

※2 第100期の期末配当の金額は1株当たり20円です。

第101期(予想)の1株当たり配当額には、創立80周年の記念配当5円を含んでおります。

特集 物流革命とダイフク

昨今、物流に対する注目度、ひいてはダイフクに対する期待が高まっています。その背景をご紹介します。

Q1 流通関係の需要が伸びているということですが？

A1 図のように、商業・小売が大きく伸びています。背景には次のようなことがあります。

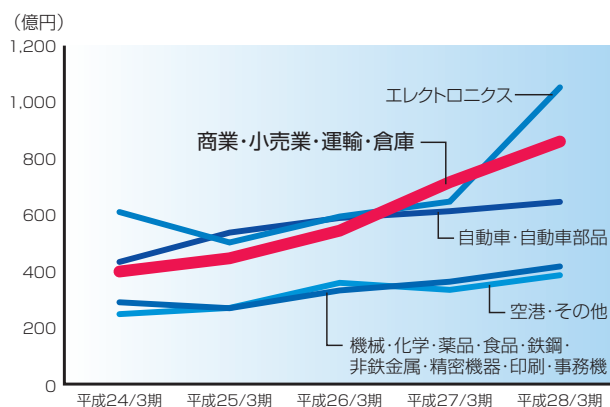
世界

- eコマースの進展
2014年1.5兆米ドル ⇒ 2017年2.3兆米ドル超
- 新興国：中間所得層増加と消費拡大
- 先進国：既存店舗とeコマースの融合(オムニチャンネル)

日本

- 少子高齢化、人手不足 ⇒ 自動化・省力化
- 流通の生産性向上

連結業種別売上高推移



Q2 eコマースの進展はビジネスにどう影響しますか？

A2 例えば、従来はBtoCのお客様が多かったが、今はBtoBのニーズが増えています。企業もネットでもものを買う時代になってきました。

BtoCでは、生協といえはかつてはご近所の班単位購入でしたが、今は個配。個配対応への設備更新が増えています。

店舗系の流通に比べ、配送先が圧倒的に多いのと、注文を受けてから届けるまでの時間が非常に短いので、高速・高精度のシステムが必要です。また、規模や受注額が大きくなる傾向があります。

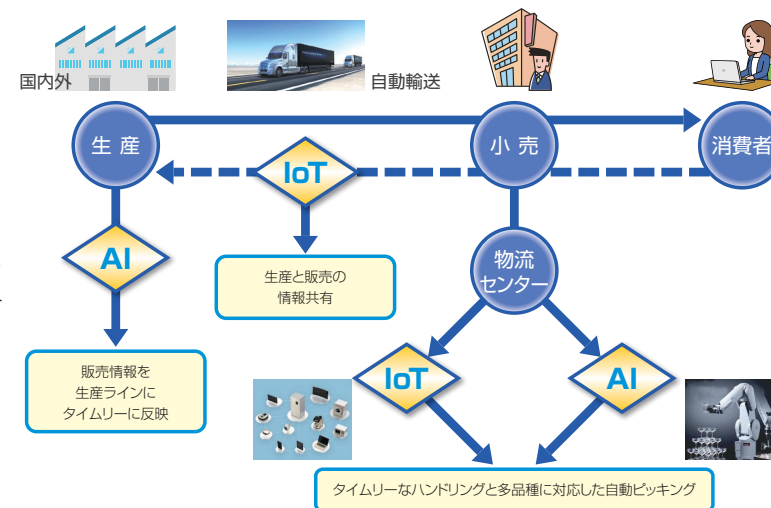


生協の最新ピッキングシステム

Q3 昨今、IoTやAIに関する関心が高まっていますが、物流への影響は？

A3 将来的には、次のようなことが考えられます。ダイフクとしても関連技術の開発に注力していきます。

- 消費の変化を柔軟にとらえることで、生産計画にタイムリーに反映できる。
- 輸送、配送は、AI(人工知能)により自動化が大きく進展する。
- 物流設備はIoT(Internet of Things)で稼働率が上がり、AIで自動化が可能な状況が訪れる。



Q4 新興国での需要拡大にはどう対応していますか？

A4 流通業、食品・薬品などの製造業では、商品や地域の特性に応じて、不特定のお客様個々のニーズを汲み取る必要があります。

まず、社名を知ってもらうことから始め、代理店や販売店、工事・サービスの協力先などのネットワークを築いていきます。

東アジア、東南アジアに続き、最近ではインドや中東でも、展示会に積極出展しています。



サウジアラビアで開催された[Saudi Transtec 2015]に出展

会社概要

(平成28年3月31日現在)

商号	株式会社ダイフク
創立	昭和12年5月20日
資本金	15,016,105,168円
代表者	代表取締役社長 北條 正樹
従業員数	7,835名(グループ総数)
主な事業所	本社 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島3-2-11 TEL:(06)6472-1261(代)
	東京本社 〒105-0014 東京都港区芝2-14-5 TEL:(03)3456-2231(代)
事業所	
滋賀	〒529-1692 滋賀県蒲生郡日野町中在寺1225 TEL:(0748)53-0321(代)
小牧	〒485-8653 愛知県小牧市小牧原4-103 TEL:(0568)74-1500(代)
支店	北海道、東北、新潟、北関東、東京、藤沢、静岡、名古屋、 東海、北陸、大阪、中国、九州
海外	支店や現地法人を22の国と地域に展開しています。

第9回「日に新たな館」見学会のご案内

株主の皆様にご理解を一層深めていただけますよう、当社製品を一堂に集めた総合展示場「日に新たな館」(滋賀事業所内)見学会を開催いたします。

対象者：平成28年3月31日現在、当社株式100株以上をご所有の株主様
(同伴者様は1名まで可、お子様の同伴は中学生以上とさせていただきます)

日時：平成28年10月7日(金) 10:00~16:00
平成28年10月24日(月) 10:00~16:00

※幅広い層の株主様にご見学いただけるよう、2回開催といたしました。
いずれの回も同じ内容です。

集合・解散場所：JR琵琶湖線米原駅、近江八幡駅または直接「日に新たな館」にご来館

募集人数：各回120名 ※同伴者様含む
※ご応募多数の場合は抽選とさせていただきます。なお、抽選結果につきましては、発送をもってかえさせていただきます。

応募方法：同封の参加申込はがきにて、必要事項をご記入の上、ご送付ください。
※ご応募は株主様お一人につき、1回のご応募とさせていただきます。

締切日：平成28年7月8日(金)(当日消印有効)

参加費：無料(集合・解散場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます)

昼食：日に新たな館にてご用意しております。

お問い合わせ先 株式会社ダイフク IR室 TEL:06-6476-2552
(月~金曜日9:00-17:00(土日祝日を除く))

[日に新たな館ホームページ] www.daifuku.com/jp/showroom/hiniaratakan/

役員一覧

(平成28年6月24日現在)

代表取締役社長	北條 正樹
社長執行役員	田中 章夫
代表取締役副社長	猪原 幹夫
副社長執行役員	本 田 修一
代表取締役副社長	岩 本 英規
副社長執行役員	中 島 祥行
取締役専務執行役員	佐 藤 誠治
取締役常務執行役員	下 代 博
取締役常務執行役員	柏 木 昇
取締役常務執行役員	小 澤 義昭
取締役常務執行役員	井 狩 彰
取締役常務執行役員	木 村 正
取締役常務執行役員	阿 武 寛二
取締役常務執行役員	佐々木 健
取締役常務執行役員	信 田 浩志
取締役常務執行役員	堀 場 義行
取締役常務執行役員	岸 田 明彦
取締役常務執行役員	林 智 亮
取締役常務執行役員	上 本 貴也
取締役常務執行役員	西 村 章彦
取締役常務執行役員	一之瀬 善久
取締役常務執行役員	権 藤 卓也
取締役常務執行役員	三 品 康久
取締役常務執行役員	喜 多 浩明
監査役(常勤)	黒 坂 達二郎
監査役(常勤)	木 村 義 久
監査役	北 本 功
監査役	鳥 井 弘之
監査役	相 原 亮 介

(注)取締役 柏木昇、小澤義昭は、社外取締役であります。
監査役 北本功、鳥井弘之、相原亮介は、社外監査役であります。
監査役 相原亮介は新任であります。

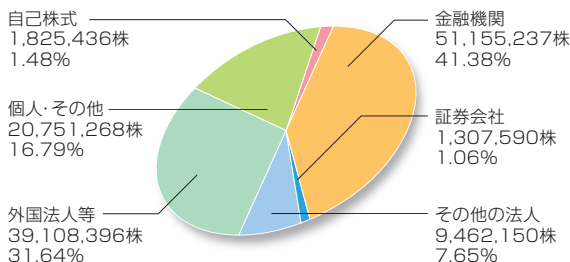
株式情報

(平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数	250,000,000株
発行済株式総数	123,610,077株
株主数	14,743名

*前期末より株主数が1,799名増加いたしました。

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

公告の方法 電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は日本経済新聞に掲載します。
公告掲載の当社ホームページアドレス
www.daifuku.com/jp/ir/stock/notice/

上場証券取引所	東京第1部
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

第100期 期末配当金のお支払いについて

第100期期末配当金は、平成28年5月12日開催の取締役会にて、1株につき20円と決議しております。同封の「配当金領収証」によりお支払いいたしますので、お近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)で払渡期間内(平成28年6月27日から平成28年7月26日まで)にお受け取りください。

なお、振込先をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしますので、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

また、株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関(証券会社)へお問い合わせください。

配当金計算書について

配当のお支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。「配当金領収証」にて配当金をお受け取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

なお、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いいたします。

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ (0120) 782-031

(インターネットホームページURL)

<http://www.smbt.jp/personal/agency/index.html>

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

DAIFUKU
Always an Edge Ahead

株式会社ダイフク

本社：〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島3-2-11 TEL:(06)6472-1261(代)

東京本社：〒105-0014 東京都港区芝2-14-5

TEL:(03)3456-2231(代)

www.daifuku.com/jp/